

令和4年度下半期 公共下水道事業 業務の状況

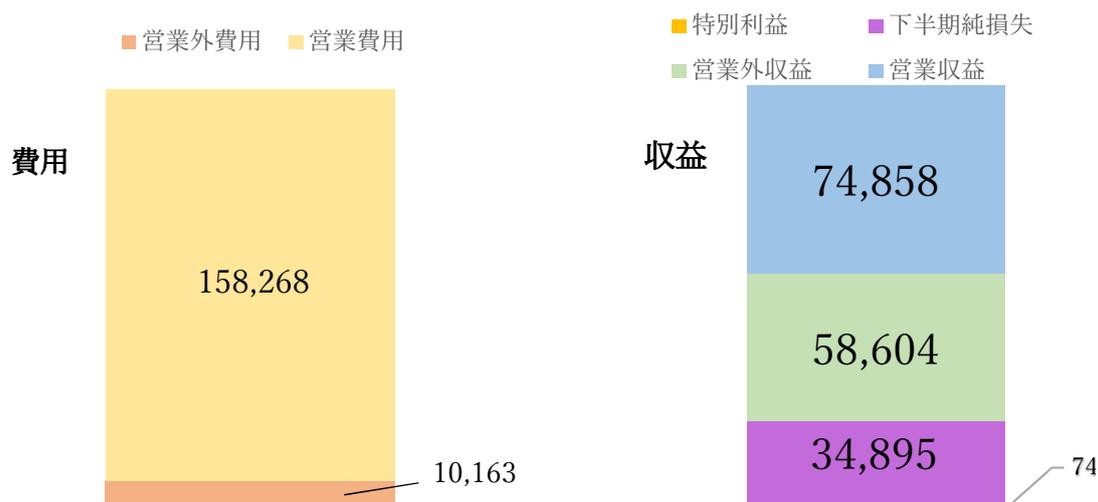
(1) 事業の概況

令和4年度下半期の流入汚水量は526万m³で、主な収入である下水道使用料(税込み)の調定は6億8,812万円、収入は6億7,591万円となりました。

事業活動については、管渠及び処理場の建設改良事業について、一部翌年度への繰越がありました。事故等はなく、概ね計画どおりに進行しています。

流入汚水量	526万m ³
下水道使用料収入	688百万円(税込み)

(2) 経理の状況



科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 費 用	158,268万円	営 業 収 益	74,858万円
営 業 外 費 用	10,163万円	営 業 外 収 益	58,604万円
		特 別 利 益	74万円
		下 半 期 純 損 失	34,895万円

※ 減価償却費及び長期前受金戻入等については、決算整理を行い確定させるため、当初予算の1/2を計上しております。

※ 消費税整理等決算整理については、加味していない数値となります。

令和5年度伊勢原市公共下水道事業会計予算

予算の概要及び事業の経営方針

本年度の業務予定量は、水洗化戸数3万8,200戸、年間総処理水量1,240万 m^3 、1日平均処理水量3万3,880 m^3 とし、これを目標に事業運営に取り組んでまいります。

下水道事業収益及び費用においては、収入額34億3,800万円、支出額34億5,800万円を見込み、主な収入である下水道使用料は、13億7,600万円を見込みました。

資本的収入及び支出においては、収入額21億4,300万円、支出額29億1,500万円で、不足する7億7,200万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1億235万6千円、当年度分損益勘定留保資金6億6,964万4千円で補います。

主な建設改良事業は汚水管渠整備事業、雨水管渠整備事業及び終末処理場整備事業であり、計画的に事業を進めてまいります。